

一円募金の取り組みについて

松川町福祉を考える会運営委員会

1、活動の経過と目的

昭和58年第1回福祉を考える集会で、手をつなぐ親の会の皆さんから「集いの場」をつくるための「一円募金」の活動が紹介されました。この活動を“福祉を考える会運営委員会”が引き継ぎ、募金活動を続けてきました。

また、現在では一円募金に加え、ふれあい広場でのリサイクルバザーの売り上げも一円募金に積み立てています。

当初の目的であった総合福祉施設（松川町社会福祉センター）は完成しましたが、今後も障害を持たれた方や、福祉団体が幅広い活動をするための資金として役立てるとともに、募金をすることで多くの人に福祉に関心を持ってもらうことを目的に、一円募金を続けていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

2、使途

- ・社会福祉施設建設資金
- ・ボランティア団体・福祉関係団体の活動費
- ・災害時における災害ボランティアセンターの運営費
- ・その他、地域福祉を推進するために必要とされる資金

3、配分方法

- ・配分は町内のボランティア団体・福祉関係団体とする。
- ・配分を行うに当っては運営委員会の承認を得なければならない。
- ・1回の配分額は50万円までとする。
- ・必要に応じて再配分する。
- ・配分の使途は運営委員会で決定する。

4、現在までの配分状況

単位：円

年度	配分先	使途	金額
平成3年	松川町	総合福祉施設建設資金	3,000,000
平成7年	親愛の里松川	建設資金	500,000
平成9年	親愛の里松川	建設資金	500,000
	アンサンブル会	建設資金	100,000
平成11年	2・3gの会	石けん器械購入	500,000
	松川町社会福祉センター内ボランティア活動室の裁断機・紙折り機購入		325,500
平成13年	家族会	建設資金	500,000
	アンサンブル会	建設資金	500,000
平成16年	福祉を考える集会11年から20年の歩み作成費		1,615,300
	スペシャルオリンピックスホストタウン in 松川運営費		100,000
合計			7,640,800

5、一円募金残高（平成21年2月現在）

3,547,230 円